



平成 24 年 2 月 1 日

各 位

株式会社 千葉興業銀行
世 界 銀 行
株式会社 大和証券グループ本社

千葉興業銀行が「グリーンボンド」を購入 ～債券投資を通じて地球温暖化対策に貢献する～

このたび、株式会社千葉興業銀行（本社：千葉県千葉市、頭取：青柳俊一、以下「千葉興業銀行」）は、世界銀行（国際復興開発銀行）が新規に発行する「グリーンボンド」を購入し、2月7日に払込が完了する予定です。その概要についてお知らせいたします。

今回のグリーンボンドについては、発行総額 1,000 万米ドル全額を千葉興業銀行が購入しております。引受けディーラーには、大和証券グループのホールセール証券会社である大和証券キャピタル・マーケッツ株式会社が指名され、発行のアレンジを担当しました。

千葉興業銀行ではこれまで、環境関連融資商品の提供、環境に配慮した通帳の使用、環境にやさしい店舗づくり等、持続可能な社会の形成に向けたさまざまな取り組みを行ってまいりました。こういった取り組みに加え、社会に対する金融機関としての責任および役割をより明確にするため、平成23年12月9日に『持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則（21世紀金融行動原則）』へ署名をしています。そしてこのたび、金融行動原則の具現化のひとつとして、グリーンボンド投資を行いました。

これは、千葉県内の金融機関としては初めての試みとなります。

また、投資を通じて地球温暖化対策に貢献するという趣旨に賛同し、今年3月に迎える創立60周年記念事業の一環として実施するものです。

グリーンボンドとは、世界銀行が資金拠出を行っている事業のうち、地球温暖化の要因を取り除くこと、あるいは地球温暖化により引き起こされる諸問題に対処することを目的に開発途上国で実施される事業を支援するために発行される債券です。グリーンボンドで調達した資金は、世界銀行の環境専門家が一定の基準に基づいて選定した地球温暖化対策事業、具体的には、代替エネルギーの導入、温室効果ガスの排出を軽減する新技術の開発支援、森林再生、河川流域管理、洪水対策などの事業を支援するために活用されます。世界銀行は、これまで世界各国の投資家向けに総額30億米ドル相当のグリーンボンドを発行してきました。



大和証券グループでは、金融機能を通じて社会の持続可能な発展に貢献することが、証券会社グループとして果たすべき責務だと考えています。持続可能な社会形成には、貧困や環境といった課題解決を図ることが重要ですが、そのためには莫大な資金が必要です。経済的側面からの対策というのは非常に重要な要素の一つであり、それを支えるために、大和証券グループではインパクト・インベストメントに注力してきました。民間投資資金を社会的課題の解決に役立てることを目指すインパクト・インベストメントは、世界が直面する地球温暖化のような課題を金融市場から解決する可能性を持った画期的な手法です。今回のグリーンボンド投資のような地域金融機関の参加を促し、社会貢献投資の更なる普及・拡大を目指しています。

購入概要

発行体	世界銀行（国際復興開発銀行：IBRD）
起債通貨	米ドル
購入額面	1,000 万米ドル
受渡日	2012年2月7日
償還日	2017年2月6日
主幹事	大和証券キャピタル・マーケット

■ 千葉興業銀行について

千葉興業銀行は、1952年に設立された千葉市に本店を置く地方銀行で、今年3月3日に創立60周年を迎えます。千葉県を主な営業基盤に72カ店（平成24年2月1日現在）の店舗を持ち、地域金融機関として金融サービスの提供をしています。

CSR（企業の社会的責任）につきましても、環境への取組みのほかに、次世代育成への取組みや文化スポーツ活動、社会奉仕活動への支援活動、寄付活動を通じ、地域社会への貢献活動を行っています。

「地域とともに」「お客さまのために」「『親切』の心で」という企業理念のもと、地元千葉県の発展に貢献することはもとより、お客さまお一人おひとりのご要望にお応えできますよう地域密着型金融を推進しています。

千葉興業銀行の詳細につきましては以下をご覧ください：www.chibakogyo-bank.co.jp

■ 世界銀行について

世界銀行（通称 IBRD：International Bank for Reconstruction and Development）は、1945年（1944年に創設協定を起草）に設立された国際開発金融機関で、現在187の加盟国が出資し運営しています。日本は1952年にIBRDに加盟しました。IBRDは加盟国への貸出・保証に加え、リスク管理サービスおよび分析・助言サービスも提供し、持続可能な経済成長と環境保全を両立させるべく、世界の貧困を削減することを目指しています。最終的な目標は、貧困を撲滅し世界中の人々の生活水準を改善することです。世界銀行は60年余に亘り、国際資本市場で債券を継続



大和証券グループ

的に発行して参りました。この長い歴史の中で、1989年に史上初のグローバル債を発行する等様々な先進的な金融取引を実現し、最も著名で有力な発行体の一つとして市場から評価されています。

世銀債の詳細につきましては以下をご覧ください: www.seginsai.org

■ 大和証券グループについて

大和証券グループは、1902年創業の日本を代表する独立系総合証券グループです。グローバルなネットワークにより、世界中の顧客に対し資産形成や企業活動の支援といった金融サービスを提供し、社会及び経済の発展に貢献しています。主要な事業は、エクイティ、債券、投資信託、デリバティブおよびその他金融商品の開発・提供、エクイティ・債券等の引受業務、M&Aをはじめとするアドバイザー業務に加え、アセットマネジメント業務や投資業務です。また、2011年には銀行業に参入しています。

大和証券グループの営業拠点は、日本をはじめ、米国、欧州、およびアジア・オセアニア地域に広がっています。世界中に約16,000人の従業員を抱え、顧客からの預り資産残高は約39兆円、グループのアセットマネジメント会社2社の運用資産残高は合計で約12.6兆円となります。(数字は全て2011年9月末現在)

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社千葉興業銀行

経営企画部 高田、栗原

Tel: 043-243-2111 (内線: 3311・3445)

世界銀行

財務局 柳

Tel: 03-3597-6650

株式会社大和証券グループ本社

広報部 白川、見澤、加藤、本田、木下

Tel: 03-5555-1165